

令和5年度 第4回八潮市学校教育審議会

八 潮 市 教 育 委 員 会
学校教育部 学務課 学務係
令和5年9月27日



1. 八潮市の教育について

新設校に通う子どもたちへの教育に期待すること	・ 実際に触れてみるような体験をしてほしい。 ・ 考える力を伸ばす教育をしてほしい。 ・ できる生徒はよりできるように、できない生徒は一步でも二歩でもできるような教育。 ・ 心と体と頭の育成。 ・ 元気で笑顔で夢がでてくる教育。 ・ サステナビリティ、持続可能な社会について考えていける教育。 ・ 野菜を育てるなどの四季を感じられるような体験教育を通じて感受性を豊かにしてほしい。 ・ 放課後、学校を開放して昔遊びをするなどして、年配の方と接して、心を豊かにしてほしい。 ・ お互いが歩み寄っていくことができ、どんな人にも優しくなれる教育。 ・ 授業コマ数を増やして、学力の向上。 ・ 授業のコマ数の編成を変えた特徴的な教育。 ・ 自ら調べて行動する教育。 ・ 一度初心に戻るような感じで、古き良き教育を残しつつ、今の時代に沿った教育。 ・ 小中一貫教育より深めて、中学校との距離を縮める。 ・ 学校や八潮市に愛着の持てる教育。 ・ 中学生によるあいさつ運動、小中学生と共に登下校をすることによる安全、安心。 ・ 地域との連携。 ・ 授業を通して「分かった」「そうなのか」が実感できるほのかな感動体験。 ・ 中学生とのクラブ活動、学校行事、授業等を通じた交流。
新設校に期待すること	・ 保護者の意見を反映させた環境づくり。 ・ 幼保小中の連携。 ・ 教育で市全体の地域活性化をしてほしい。 ・ 設備のセキュリティ、防犯面の強化。 ・ 安心安全な学校。 ・ 先生も子どもも笑顔で元気で夢と目標をもってほしい。 ・ 勉強中心の先生のポジションを作ってほしい。 ・ 施設一体型に近い構造のため、小中一貫教育の充実。 ・ 令和の日本型教育の構築。 ・ さまざまな部屋を利用した学びの場の多様化。 ・ 八潮市の教育の推進校になってほしい。 ・ 愛校心、強いては郷土愛につながる学校になってほしい。 ・ 楽しい9年間を過ごせる学校になってほしい。 ・ 保護者と中学校の先生との連携ができる体制がほしい。

1. 八潮市の教育について

新設校に通う子どもたちへの教育に期待すること



- 学力を向上させてほしい。
- 健やかな体を育成してほしい。
- 豊かな心を醸成してほしい。
- 小中一貫教育を推進してほしい。

新設校に期待すること



- 八潮の教育の推進校を目指してほしい。
- 愛校心、強いては郷土愛につながる学校になってほしい。
- 楽しい9年間を過ごせる学校になってほしい。
- 教育で地域活性化してほしい。
- 安全・安心な学校になってほしい。

2.校名について

(1)学校名選定に係る考え方（案）

学校名の選定については、下記の点に注意して検討していきます。

- ① 市民から広く意見をいただくこと
- ② おかしな学校名にならないこと
- ③ 途中から新設小学校に通う児童にも気持ちよく通ってもらうこと

(2)スケジュール（案）

STEP1 学校教育審議会



- ・選定方法、選定スケジュールについて審議する。

※別紙募集要項を作成する。……②

STEP2 市民等に公募



- ・ホームページ、広報やしおで市民等に公募する。

※別紙応募用紙を大瀬小、大曽根小に配布する。
……③

STEP3 学校教育審議会



- ・公募の意見の中から5点程度に絞る。

※別紙募集要項に該当しない候補を対象からはずす。
……②

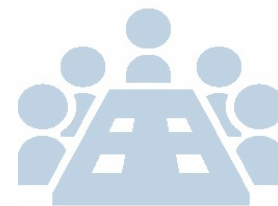
STEP4 大瀬小、大曽根小 で人気投票



- ・児童に5点程度の案の中から好きなものに投票してもらう。

……③

STEP5 学校教育審議会



- ・人気投票の結果を参考に決定する。

2.校名について（スケジュール）

年	月日	会場	回数	内容
R 5	5月24日	メセナ集会室	第1回	・これまでの経過について ・今後のスケジュールについて
	7月12日	八條公民館 会議室2	第2回	・八潮市の教育について
	8月9日	八幡公民館 多目的室2	第3回	・八潮市の教育について
	9月27日	八條公民館 会議室2	第4回	・八潮市の教育について ・校名について
R 6	1月10日	八幡公民館 多目的室2	第5回	・校名について ・校章、校歌、体操着等の選定に係る方向性について
	4月	—	第6回	・校名について ・答申（案）の検討
	5月	—	第7回	・校名について ・答申（案）の作成